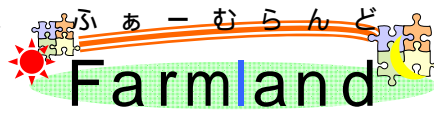




会報



第36号

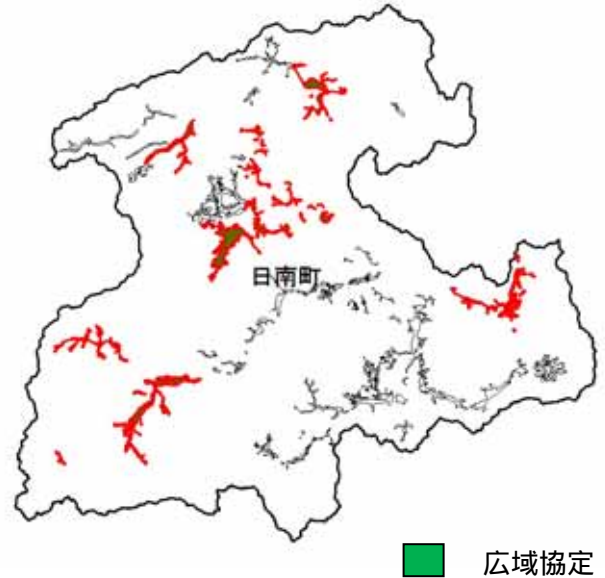
平成29年6月

鳥取県内活動組織の広域化事例について

鳥取県内では、平成28年度に日南町で、6つの広域協定が出来ました。組織広域化により、地域をまとめる人や会計事務を担う人の負担軽減が図れます。また、組織広域化に併せて、地区内の未取組み集落を取込むことで、面積の拡大（交付金の増）にもなります。

また、八頭町では、認定（活動）期間終了活動組が、広域協定に合併したケースも出てきています。

平成30年度、平成31年度で認定（活動）期間終了する活動組織が587あります。役員の成り手がいなくなる。又は、事務を担ってくれる人がいなくなるなど、活動の継続に不安がある活動組織は、今から組織広域化を考えてみられては、どうでしょうか。市町村担当者、協議会支援員へ気軽にご相談下さい。



■ 広域協定

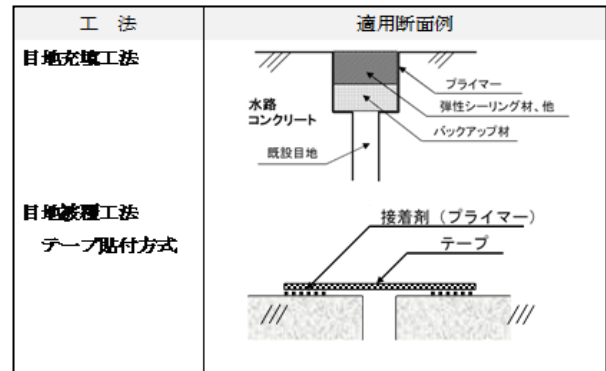
広域協定（活動組織）名	旧活動組織名（集落名）	備考
多里広域協定	多里地域向上活動支援組織 上萩山農地・水保全管理活動組織	
花口広域協定	花口1活動組織 花口2集落 花口3活動組織 花口4集落 花口第5活動組織	広域化に併せて2集落も合併し面積拡大。
大宮広域協定	印賀地区農地・水保全管理活動組織 東西古市保全会 宝谷集落	
阿毘縁農水保全会	阿毘縁農水保全会 深塔水路組合	
佐木谷川広域協定	佐木谷集落協定 虫尾集落協定 狩屋原部落集落協定	
笠木福万来集落保全会	笠木の集落を守る会 福万来地区農地・水・環境保全会	

お知らせ

平成29年度の「多面的機能支払交付金中国四国シンポジウム」は、平成30年1月25日(木)高知県で開催されます。詳細内容がわかり次第、あらためてご案内致します。

研修候補地を募集しています！

1. 水路の目地補修につきましては、これまで、目地充填工法を主に座学、現地研修を実施してきました。目地充填工法は、他の工法と比較して、安価で施工性に優れ、施工実績が多い工法です。
平成29年度は、最近施工も多くなりつつある目地被覆工法（テープ貼付方式）の現地研修の実施を考えております。



2. 畦畔の雑草対策では、景観に配慮したカバープランツ（センチピードグラスの吹付）の座学、現地研修を実施してきました。徐々に施工される活動組織が増えているようです。
平成29年度は、防草シートの現地研修の実施を考えています。

現地研修にご協力して頂ける活動組織がございましたら、市町村担当者又は支援員までお願いします。なお、材料代の一部又は全部につきまして、協議会から補助致します。

活動組織からのQ & A

Q. 市町村担当者から「もうひとつ広報活動をして下さい」と言われました。今後どうすれば、よいのでしょうか？

A. 新たに「資源向上（共同活動）の多面的機能の増進を図る活動（6/6 単価）」に取り組む新規活動組織（再認定の活動組織含む。）は、地域資源の保全活動に係る広報活動を行うことが義務づけられます。これまで、活動組織で実践活動に関するチラシを作成されているのであれば、活動組織以外の方に知ってもらうために、地区の文化祭等で広報してはどうでしょうか。（また、協議会へチラシを送付して頂ければ、協議会のホームページで紹介します。）また、地方新聞に活動の写真を載せてもらうこともよいでしょう。

Q. 畦畔の法尻から湧水が噴出しています。交付金で工事することができますか？

A. 鳥取県が定めた活動指針及び活動要件の資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）で、農用地法面の初期補修に、「降雨や湧水による影響等で農用地法面等に侵食や湧水が発見された場合、補修、補強等の対策を行うこと。」と平成29年度より（国の承認後）記載される予定となっています。よって、**暗渠等による湧水処理を実施することができるようになります。**

なお、専門的知識を有している水土里ネットとっとり等に相談して頂き、適切な工事を実施してください。

どんな些細なことでも結構です。お気軽に、支援員にお尋ねください。

	問 合 先	支援員	電話番号
東 部	水土里ネットとっとり(協議会事務局)	小林 孝規	0857-38-9500
中 部	水土里ネットとっとり倉吉事務所	前田 秀穂	0858-47-0055
西 部	水土里ネットとっとり米子事務所	種田 順治	0859-32-9710